



# 道 標

みち

しるべ

2013/12/9

NO. 81(懇談版)

〈編集・発行〉

東中3年

進路指導部

## 出願書類の下書きと提出について

いよいよ願書の下書きをします。予備の願書はありません。あわてて書かないで以下の注意をしっかりと読んでから書きましょう。

### ①出願書類の確認

出願書類は、受験する学校によって異なります。そして、願書の形式や封筒、振込用紙なども異なります。何が出願に必要なのか、別紙の一覧表で確認しましょう。

また、「学校案内」や「募集要項」などの冊子に願書などの書類が綴じ込まれている学校もあります。これらの学校では、冊子から書類を取り出して書きましょう。

受け取った大封筒の中に「調査書」「推薦書」というものがあったら、担任の先生に渡してください。これを渡さないと、担任の先生は書類を作れないため、受験できなくなります。

### ②柔らかめの鉛筆を用意！

下書きは必ず、「柔らかめの鉛筆(2BかB)」を使い、うすく書きましょう。

硬い鉛筆やシャープペンシルを使った場合、清書の後に消しゴムで消しても書いた後が残ってしまいます。

### ③各校の要項で確認

「募集要項」などに示されている「記入上の注意」をよく読みましょう。A高校での正しい書き方が、B高校では間違いとなる場合もあります。

### ④その他の注意事項

#### ●下書きについて

- ・「記入の注意」「記入例」が詳しく書かれている学校については、それに従うこと。
- ・文字は楷書で丁寧に書くこと。
- ・氏名、現住所、生年月日、保護者名などは封筒にあるように正確に記入する。  
→以前に確認したもので書くこと。
- ・郵便番号は調べて正確に書くこと。

- ・特に指示がない場合、「保護者の住所」には「**志願者の欄に同じ**」と書くこと。
- ・「ふりがな」はひらがな。「フリガナ」はカタカナ。
- ・名前がひらがなの場合でも、すべてにふりがなを書くこと。  
(カタカナでのフリガナは名前も書くこと)
- ・「保護者との続柄」は**長男・二女**など。「志願者との関係」は父・母など。またその後に「( )」があれば、カッコの中には自分が保護者から見て何になるのかを書く。例えば、「父(長男)」とする。
- ・卒業見込は「**平成26年3月31日**」。「日」がない場合は、「平成26年3月」とする。
- ・性別や卒業見込など項目を選ぶ部分は、該当する方を○で囲む。
- ・出身中学校名は「**尾張旭市立東中学校**」→「**尾張旭私立東中学校**」×  
「**東中学校**」×「**愛知県立東中学校**」×
- ・コード番号は「1302」が多いですが、各学校の「コード表」を確認すること。
- ・願書の日付は「**平成26年1月10日**」とする。

#### ●下書き後は…

- ・必ず家の人に見てもらって、間違いがないかどうか確認してもらいましょう。

#### ●今後の流れ

- ・一般入試の人  
→ **懇談会の翌日の朝のST**で下書きをした書類を担任の先生に提出します。  
→ 担任のチェック後、18日に再度配布します。
- 再配布後、清書をして20日に清書済み願書を提出します。
- 清書提出では、「学校案内」「募集要項」以外のものをすべて提出します。
- ・推薦入試の人への下書き提出などは、後日指示を出します。